



医療法人財団 公仁会

鹿島病院

通所
リハビリ
テーション

訪問
リハビリ
テーション

訪問看護
ステーション
いつくしみ

鹿島病院
やまゆり
居宅介護支援
事業所

Kashima Hospital Guide



医療法人財団 公仁会

概要

開設主体

医療法人財団公仁会 理事長 山崎 悟

基本理念

私たちは、仁愛の心をもって「医療と介護サービス」を提供し、地域に貢献します。

基本方針

1. 鹿島病院を中心に地域と連携して、良質な慢性期医療を確立します。
2. 患者様・利用者様の人権を尊重し、思いやりとつくしみの心で接します。
3. 技術や知識向上のため、たゆまぬ努力を行います。

運営事業

●鹿島病院 院長 坂之上 一史

- 保険医療機関、労災保険指定医療機関、
自動車事故重度後遺障がい者短期入院協力病院

〈標榜科〉

内科、リハビリテーション科、消化器内科、循環器内科、
神経内科、整形外科、放射線科

〈病床数177床：3病棟〉

回復期リハビリテーション、地域包括ケア、特殊疾患、療養

〈疾患別リハビリテーション〉

脳血管疾患(I)、廃用症候群(I)、運動器(I)、
呼吸器(I)、がん患者リハ(I)

- 短期入所療養介護事業
- 健康診断および各種予防接種事業
- 訪問リハビリテーション
- 通所リハビリテーション
- 訪問看護ステーションつくしみ
- 鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業所

院長あいさつ

鹿島病院は松江市の北西に位置し慢性期の医療、リハビリ、介護サービスを提供する病院です。松江市においても30年前まで患者さんの治療は救急からリハビリ、看取りに至るまで松江赤十字病院や松江市立病院など一つの総合病院で完結する病院完結型でした。20年程前から患者さんを急性期病院と慢性期病院、診療所が連携して地域で診ていくという地域完結型に変わってきています。鹿島病院はこの「地域で患者さんを診る」というシステムの中で松江赤十字病院や松江市立病院が担当している急性期での治療の終わった患者さんのリハビリや継続医療を担ってきました。さらに、この10年は地域の診療所の先生方との連携により在宅や施設で対応が難しくなった患者さんを直接当院に紹介、入院していただくことも増えています。私たちの病院では医師、看護師、介護士、栄養士、歯科衛生士、リハビリ担当療法士、社会福祉士などの多職種が入院時からかわり、それぞれの視点で相互に緊密な連携を取ることで皆様に満足いただける医療、介護サービスの提供に努めています。

今後も地域包括ケアシステムにおける松北地域の中核病院として評価いただけるように職員一同頑張っ
てまいります。



院長 坂之上 一史

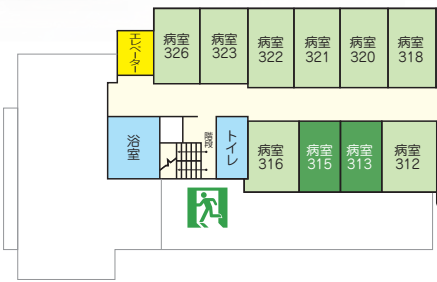
病院として以下の認可・認定の取組を行い、質の向上に努めています。

- ▶ 病院機能評価認定病院
- ▶ 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定病院
- ▶ 日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設認定病院
- ▶ 臨床研修医研修協力病院
- ▶ 看護学生実習受入病院
- ▶ リハビリテーション学生実習受入病院
- ▶ 地域連携パス稼働病院
- ▶ 電子カルテ稼働施設



3F
57床

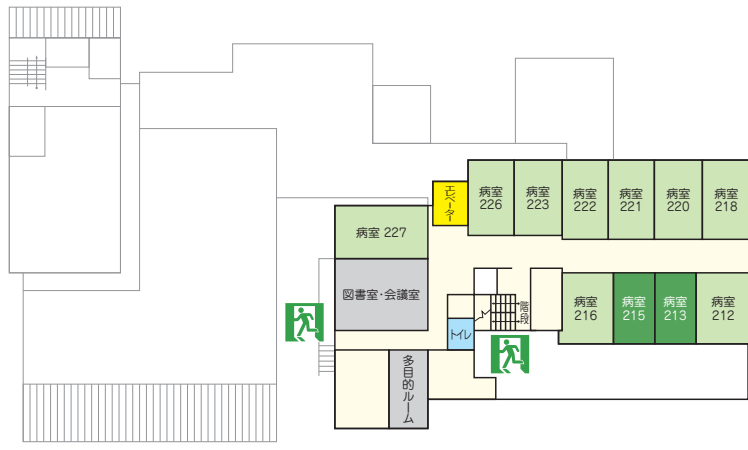
回復期リハビリテーション病床



施設のご案内

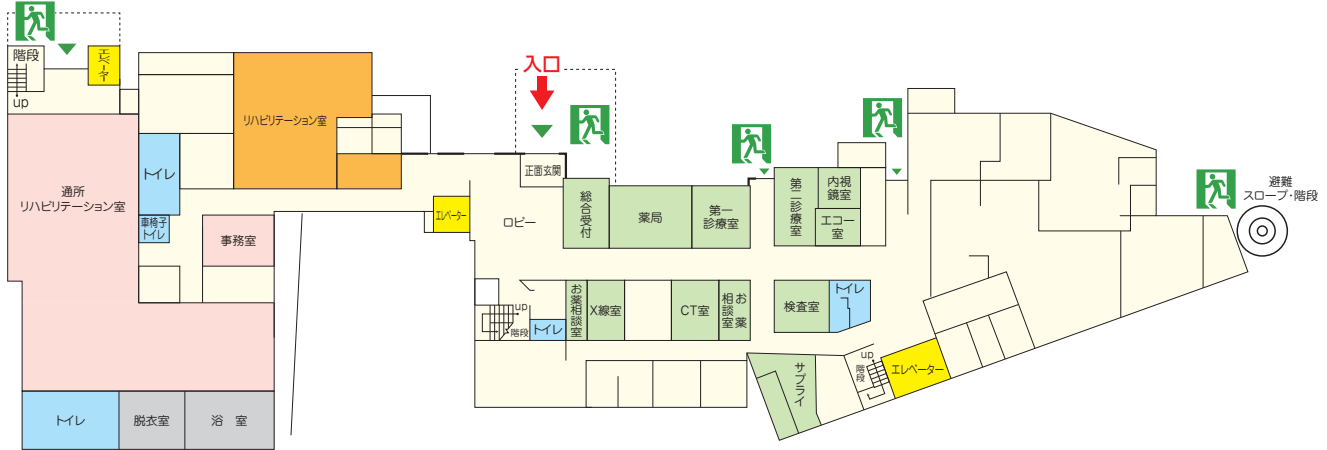
2F
60床

特殊疾患病床



1F

総合受付・会計
外来、X線室、CT室
内視鏡室、エコー室
通所リハビリテーション室
リハビリテーション室



当院では、全館・敷地内全面禁煙とさせていただきます。

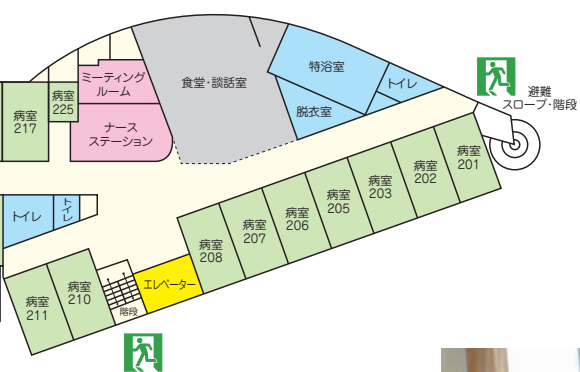
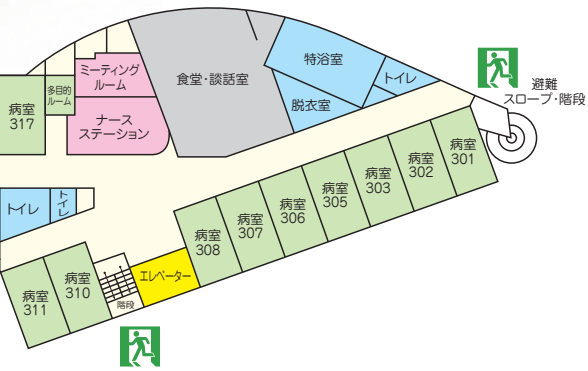
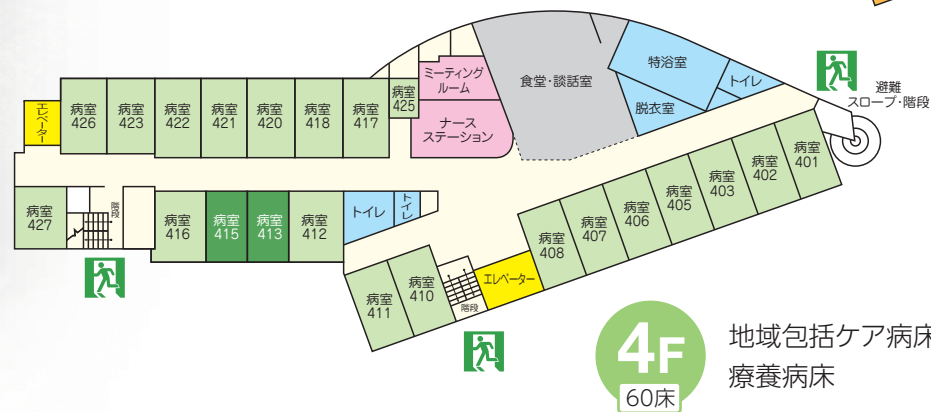
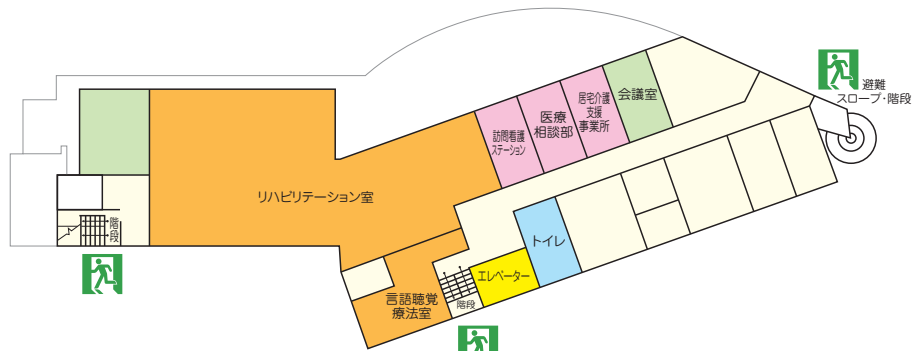
概要

施設案内

入院

リハビリ

在宅医療



個室



1室3床

病室
病室 特別個室

地域で“Only One”の回復期

急性期後の医療ケアは

回復期リハビリテーション病床

脳血管・整形疾患のリハビリテーションを集中的に行い、心身機能の回復をはかり、在宅復帰を支援します。

<入院患者さんの例>

- ▶ 脳血管疾患、脊髄損傷などの発症または手術後の状態
- ▶ 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節の骨折または手術後の状態
- ▶ 大腿骨、骨盤、脊髄、股関節または膝関節の神経・筋・靭帯損傷後の状態
- ▶ 外科手術または肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有した状態で、手術または発症後の状態

地域包括ケア病床

急性期後・軽度急性期・亜急性期等の内科疾患を中心に幅広く対応し、治療やリハビリテーションをおこない、在宅復帰を目指します。

<入院患者さんの例>

- ▶ かかりつけ医の先生が、入院加療が必要と判断された方
- ▶ 入院中の急性期病院の先生が、もう少し入院加療が必要と判断された方
- ▶ 入院してのリハビリテーションが必要と診断された方

・慢性期医療を提供します

私たちが担当します



概要

施設案内

入院

リハビリ

在宅医療

療養病床

急性期・回復期を経過しても入院加療が必要な方に対して、長期の支援を行いながら継続的治療ケアをおこないます。

<入院患者さんの例>

- ▶ 医師及び看護師により、常時医学的な管理を実施している状態
- ▶ 酸素療養や気管切開ならびに気管内挿管等の医療処置を実施している方
- ▶ 24時間持続点滴、中心静脈栄養等の医療処置を実施している方
- ▶ 重度の褥瘡や創傷の治療が継続的に必要な方
- ▶ 指定難病に罹患しておられる方

特殊疾患病床

神経難病・脊髄損傷・重度の意識障害者などの方に対して病気をコントロールしながら、療養生活をサポートします。

<入院患者さんの例>

- ▶ パーキンソン病や脊髄小脳変性症などの神経難病に罹患されている方
- ▶ 重度の意識障害な状態である方
- ▶ 脊髄損傷や重度な肢体不自由の状態である方



質の高いリハビリテーションを

病気や医療的処置により低下した、ADL(日常生活)



当院(外来・入院)で提供するリハビリテーションの種類

▶脳血管疾患等リハビリテーション料(I) ▶廃用症候群リハビリテーション料(I) ▶運動器リハビ

それぞれの疾患に対応したリハビリテーションを

理学療法(PT)

運動療法、物理療法などを用いて、身体機能の改善を図り、基本動作、移動動作の獲得を目指します。

また、実際の生活場面を想定し、応用動作の練習を行います。



作業療法(OT)

食事、入浴動作、トイレ動作等の動を通じて生きがい、やりがい作
退院後の生活を想定した練習や、
具等の選定のお手伝いをいた



入院から在宅まで提供します

活機能)をリハビリテーションにより回復します。



概要

施設案内

入院

リハビリ

在宅医療

リハビリテーション料(I) ▶呼吸器リハビリテーション料(I) ▶がん患者リハビリテーション料

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が行います。

言語聴覚療法(ST)

日常生活活動練習及び作業活
りに即した援助をいたします。
生活に必要な福祉用具、自助
します。

聴く、話す、読む、書くといった言葉の機能や発音の練習を行
い、コミュニケーション能力の改善を図ります。
また、嚥下練習を行い、たとえ一口であっても食べられるよう
に支援していきます。



患者さまサポート窓口



入退院や入院療養中の相談、セカンドオピニオンの相談など患者さまと医療機関等の間に立ち患者・家族さまをサポートします。

▶ 受付時間 8:30~17:30

【担当部署】医療相談部

▶ TEL:0852-82-9096 FAX:0852-82-2639

▶ e-mail:k-msw@kashima-hosp.or.jp

スキルアップ

さまざまな支援制度で専門職のさらなるスキルアップを目指します。

- ▶ 各種学会
(日本回復期リハ学会、日本慢性期医療学会など)
- ▶ 院内研究大会
- ▶ 看護学生奨学金制度
- ▶ 認定看護師育成制度

認定看護師

- ・慢性呼吸器疾患看護
- ・認知症看護



例) 制度を活用した認定看護師(慢性呼吸器疾患看護)

入院中のお食事

さまざまな食事形態に対応しながら、見た目も食欲をそるようになっています。



「クリスマス献立」を常食からゼリー食に加工調理した例

住みなれた地域で日常生活がおくれるように お手伝いします



医 医療保険

介 介護保険

外来、訪問診療・往診、健診 医 介

TEL:0852-82-2627

外来診療だけでなく、在宅療養支援病院として訪問診療・往診により24時間在宅療養をサポートします。

通所リハビリテーション 介

TEL:0852-82-2637

通いながらのリハビリテーションで心身機能の維持回復をサポートします。

訪問リハビリテーション 医 介

TEL:0852-82-2640

居宅でのリハビリテーションは、より日常生活に近い訓練を行えます。

訪問看護ステーション いくしみ 医 介

TEL:0852-82-2640

在宅での看護を24時間サポートします。

鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業所 介

TEL:0852-82-2645

病院との連携とケアプランの作成で、利用者さまの在宅生活が安心・円滑に行えるようサポートします。



概要

施設案内

入院

リハビリ

在宅医療

交通案内



■ JR山陰本線松江駅より約11km ■ 出雲空港より約30km

車で約20分

車で約40分

バスで約30分

(一畑バス恵曇線より原子力発電所

入口停留所で降りて約800m)

- A 分岐点—平塚石油(有)ガソリンスタンドを通過後、次のT字路を右折
- B 分岐点—37号線、東生馬町交差点を恵曇方面へ
- C 分岐点—西川津町交差点を21号線で島根町方面へ
- D 分岐点—鹿島町上講武交差点を264号線で恵曇方面へ

個人情報の保護

当院は、患者様の個人情報につきましては個人情報保護方針を定め、適切に保護・管理・履行に努めております。

情報の開示

当院は、患者様の主体性・自己決定権の尊重のために、患者様の求めに応じ、診療録等の情報を開示いたします。

医療法人財団 公仁会
鹿島病院

〒690-0803 島根県松江市鹿島町名分243-1
TEL: 0852-82-2627 FAX: 0852-82-9221
Mail: ksm@kashima-hosp.or.jp



<http://www.kashima-hosp.or.jp/>